

対馬  
ブルーカルチャー

# 次世代海業創出 プロジェクト研究

募集要項

## 2024年6月開講

文部科学大臣認定「職業実践力育成プログラム」



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所

## 市長メッセージ



対馬市長  
比田勝 尚喜

世は海でつながり、海は新たな文化や資源をもたらす希望です。国境離島・対馬では古来から大陸と日本のモノ・ヒト・情報が行き交い、また、豊穡の海の幸は対馬の社会経済のみならず、都市部の魚食文化を支えてきました。豊かさと利便性を追求する一方で、海には大量の海洋プラスチックが漂い、地球温暖化による海水温の上昇で海の生態系は激変し、海とともに生きてきた私たちは今、危機に直面しています。水産資源保全や海ごみ対策等に取り組んでいますが、依然厳しい状況が続いています。海の危機を乗り越えるには、新たな発想で事業を構想し、あらゆる人とともにイノベーションを起こせる人財育成が必要です。対馬ブルーカレッジはそのための学び合いの場です。海に再び希望を見出すためにも、カレッジの門をたたいてください。

## 一般社団法人ブルーオーシャン・イニシアチブより



事務局長  
廣中 龍蔵

一般社団法人 ブルーオーシャン・イニシアチブ(略称: BOI)は、これまで、対馬市が対馬を2050年には「最先端のサステナブル・アイランド」にするという決意に賛同し、様々な形で支援、協業をしてきました。昨年の2023年の秋には、BOIの会員企業のみなさんと対馬市在住の島民の方とが一堂に会し、対馬の未来のあり方を泊まり込みで熱く議論させて頂きました。この時に感じたことは、当たり前ですが、イノベーションを起こせるのは「人」だということです。今回、対馬ブルーカレッジがいよいよ、事業構想大学院大学様のご協力を得て開講できることは、この「人」を育成する上で大変意義ある取り組みだと確信しています。より多くの方が、対馬という無限界なフィールドで次の何かを掴んで頂けることを期待しています。



# 対馬ブルーカレッジ:次世代海業創出プロジェクト研究



持続可能な経営のためには、新事業の創出やビジネスモデルの変革が不可欠となっています。気候変動やデジタル技術の革新など社会が大きく変容するなか、社会を見据え、多様化する顧客ニーズに合わせた新たな価値創造が求められます。

対馬ブルーカレッジ:次世代海業創出プロジェクト研究では、

- 対馬市域や対馬市域の海に関する事業の発展に寄与する新規事業を構想します。
- 事業の根本からアイデアを発想し、理想となる事業構想を構築します。
- SDGsやDXなど最先端分野の有識者から得られる知見とともに社会変化を洞察し、新たな顧客価値を創造します。
- 異業種の企業やパートナーとの知の共有探索や、コラボレーションによる事業創出活動を実現します。
- 10ヶ月間(2024年6月～2025年3月)の研究会を通じて気づける素養を磨き、価値創造を担う人材を育成します。

---

## 新事業の開発を行う研究会

本研究会は、事業構想大学院の事業構想修士課程のカリキュラムのエッセンスを活かし、テーマに基づき、研究参加者の新たな事業構想と構想計画構築を行う研究会です。

## 1人の担当教授と10人の研究員

研究会は、原則10人の研究員で構成されます。1人の担当教授が本研究期間を通してコーディネートとファシリテーションを行い、研究員の知見を高めながら推進していきます。

## 10ヶ月間で20回開催

定例の研究会は、10ヶ月間で20回開催。多彩なゲスト講師を招き、研究員の視野を広め視点を磨きながら、研究員各自の新事業創出を支援していきます。

## 研究員の資格を付与

プロジェクト参加者は、本学の事業構想研究所 研究員の資格が付与され、大学院の知やネットワーク、施設を活用できます。研究員は日常の仕事と両立させながら、研究会に参加します。

# 法人紹介



学校法人 **先端教育機構**  
Advanced Academic Agency

先端教育機構が目指すもの  
**事業と社会を構想する人材の育成**



学校法人 先端教育機構

**事業構想大学院大学**

構想を研究し、事業のアイデアを形にする

理想の姿を描き、実現可能な計画に落とし込む事業構想について日本で唯一体系化したカリキュラムを保有する社会人向け大学院です。2012年の開学以来、600名近い事業構想人材(事業構想修士)を輩出してきました。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い事業計画を構築します。



事業構想大学院大学 東京校  
表参道駅・1分



事業構想大学院大学 仙台校  
仙台駅直結 JR仙台イーストゲートビル



事業構想大学院大学 名古屋校  
名古屋駅直結 JRゲートタワー



事業構想大学院大学 大阪校  
大阪駅直結 グランフロント大阪

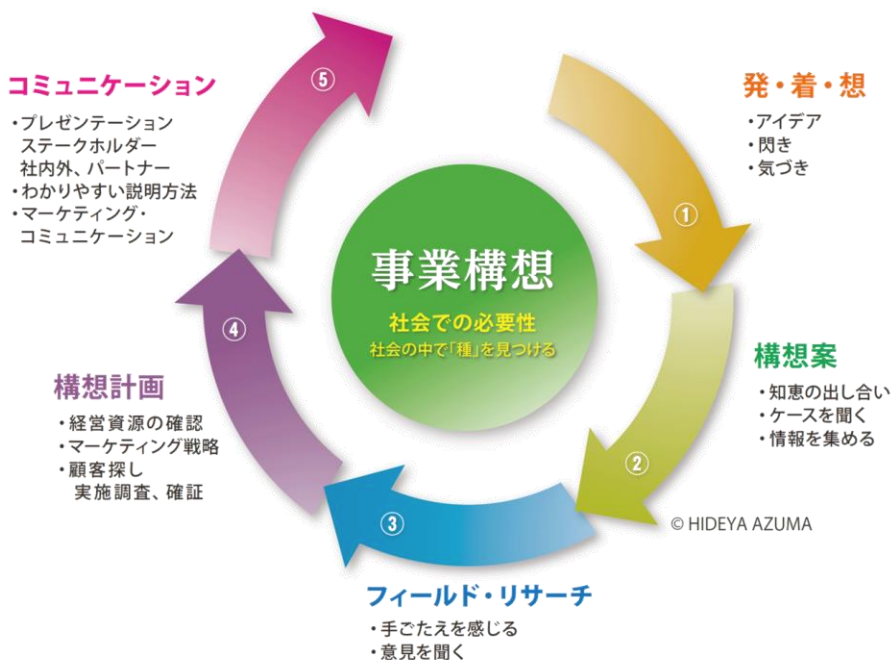


事業構想大学院大学 福岡校  
博多駅直結 JRJP博多ビル



社会構想大学院大学  
高田馬場駅 徒歩2分

## 事業構想の考え方



## プロジェクト研究 全体概要

本プロジェクトのカリキュラムには、事業構想サイクルのうち、発・着・想、構想案、シミュレーション、リサーチ、計画、投資側とのコミットメントなどが含まれます。これらの研究をしながら、研究員(参加者)は「事業構想計画書」を策定していきます。研究員の皆様と、事業構想ノウハウを持った教授陣・研究の第一人者をゲスト講師として招聘し、三位一体となってプロジェクトを1年間執り行います。

### 01 イノベーションを体系化した唯一のプログラム

新事業の開発を目的とした日本で唯一の大学、事業構想大学院大学の教授陣が、イノベーションに関する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定します。

### 02 経営資源を活かし、実践的な事業を構想

顧客開発など構想計画も、経営資源を活用した実現性が高く独自性の強いものを構築します。

### 03 最先端分野の有識者、第一人者とのネットワーク

本学がネットワークを有する、SDGsやDXなどの最先端分野における第一人者(官公庁・有識者・実践者・学者・起業家)からゲスト講師を招聘し、イノベーション支援を行います。

### 04 異業種との共創

研究会は異業種の研究員で構成されます。自社の業界領域を超えた、新たな価値創造を加速します。



アウトプットとして参加者それぞれ事業構想計画書を策定

新事業構想と構想計画構築

事業推進する中核人材育成

パートナーとの共創



## 「プロジェクト研究」の特徴

### 最先端分野のゲスト講師・幅広いネットワーク

事業構想大学院大学は出版部門を有しており、SDGsやDXなどの分野における最新事例・第一人者(官公庁・有識者・実践者)とのネットワークを構築しています。本プロジェクト研究において、各分野の本質を理解しながら、新たな事業の開発につなげることを目指します。

ブランディング:竹安聡



クリエイティブ発想:藤井康弘



地域活性:田村典江



知財・イノベーション:早川典重



マーケティング:小宮 信彦



マーケティング:二村 暢朗



デジタル・テクノロジー:渡邊 信彦



プレゼンテーション:八代 華代子



### サポート体制



#### 「研究員」としてフィールド・リサーチができる

社会課題をイノベーションを通じて解決する「研究員」としての資格を付与します。社会的に中立な研究員という立場として、ヒアリングやフィールドリサーチを行うほか、図書館、オンラインDBの利活用、アーカイブ視聴、メディア等、事業構想に必要な学内環境を利用することができます。



#### 多彩な人的ネットワークの構築支援

専門家や自治体・官僚などをゲスト講師として招聘し、イノベーションに必要なインプットを行います。また、本学の院生を対象に行っている事業構想スピーチ(P8参照)にもご招待。さらに、本学の教授陣との個別相談や、研究員同士の情報交換で、専門的な視点を取り入れながら、各社/各自の事業構想計画をブラッシュアップすることができます。



#### メディア・プロモーション支援

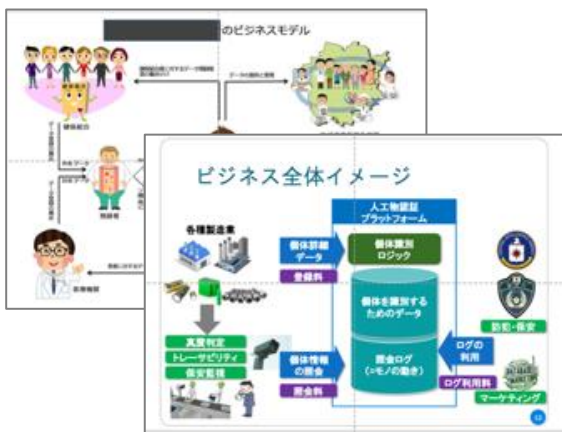
優れた成果は月刊事業構想/事業構想オンラインをはじめとするメディアへ掲載し、プロモーションを支援します。

# 最終的なアウトプット「事業構想計画書」

定例研究会を中心に個別指導も受けながら、各研究員が1人1つずつ、「事業構想計画」を策定します。

## 事業構想計画書の構成例

- **基本構想**  
概要、社会的背景、自社の新たな知財、基本的な事業構造
- **プロダクト開発構想**  
コンセプト／市場性／価格戦略／製造・仕入れ構想／ブランド戦略  
差異化／フィールドリサーチ(顧客インサイト分析)
- **営業、販売構想計画**  
販売構想(チャネル・販促)／普及・維持構想／フィールドリサーチ
- **事業組織構想** 組織・人事構想
- **資金構想計画** 概算資金計画
- **マーケティング・コミュニケーション戦略**  
プロモーション戦略／広告・広報戦略／コミュニケーション戦略
- **想定される障害と対策**
- **スケジュール**



## 募集要項

### プロジェクト期間

全20回、実施期間:2024年6月～2025年3月 各回約4時間（詳細は別ページ参照）

### 定員

10名程度

※募集人数を超えるお申込みがあった場合には、選考とさせていただきます。

※選考の結果は、参加可否問わず、5月27日(月)までにご連絡いたします。

※選考後の参加辞退はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

### 会場

対馬市交流センター(〒817-0021 対馬市厳原町今屋敷661-3)

デジタルハリウッドSTUDIO対馬

オンライン

※回によって、開催方法が異なります。

### 対象

- ・ 自社の経営資源や自身の技術を活用して、対馬市域をはじめとする海の社会課題解決に寄与する新事業の創出を目指す企業等
- ・ 対馬市域や対馬市域の海業をよりよくしたいという熱い想いを持っている方
- ・ 新分野展開や、新たな収益の仕組みづくりを検討している企業等
- ・ 人脈や技術など、自社の経営資源を再定義し新事業を創出したい方
- ・ 今後、社内の中核となっていく幹部候補の方など

※企業について、業種や企業規模は問いません。個人事業主も可能です。

※研究期間を通して9割以上の日程に出席できる方が参加可能です。

### 申込期限

2024年5月22日(水)中申込書類必着

### 申込書類

①研究申込書 ②個人調書 ③個人調書に貼付のお写真データ(JPEG)

### 申込書類送付先

申込書類を以下宛にメールに添付してお送りください。

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

「対馬ブルーカレッジ:次世代海業創出プロジェクト研究」担当宛 [pjlab@mpd.ac.jp](mailto:pjlab@mpd.ac.jp)

### 研究参加費

無料

※対馬市内会場までの交通費および宿泊費は自己負担となります。

※各回、ご自身のPC(タブレットでも可)を持参のうえ参加をお願いいたします。

### 主催・共催

主催:対馬市

共催:学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学

協力:一般社団法人ブルーオーシャン・イニシアチブ、サラヤ株式会社



# スケジュール・カリキュラム

回数	開催日	開催場所	内容	目標		
1	6/7(金) 13時～17時	対馬市 交流センター	Phase 1 インプット キックオフ	開講式 オリエンテーション、自己紹介	各自の経験・問題意識・パッションを共有し、学習意欲を深める	
2	6/8(土) 10時～15時			地域フィールド視察	対馬市の課題と地域再生戦略について、理解を深める	
3	7/6(土) 13時～17時	オンライン	Phase2 発着想と 仮説構築	地域における事業構想	事業構想の原点となる「地域課題」について、理解を深める	
4	7/20(土) 13時～17時	オンライン		事業構想におけるマーケティング	事業構想の原点となる「マーケティング思考」について、理解を深める	
5	8/3(土) 13時～17時	オンライン		クリエイティブ発想法	事業構想の原点となる「クリエイティブ思考」について、理解を深める	
6	8/24(土) 13時～17時	オンライン		アントレプレナーシップ	事業構想の原点となる「起業家精神」について、理解を深める	
7	9/20(金) 13時～17時	リアル 対馬市		外部講師講話①	起業家・事業家が直面してきた経験を学び、自身の事業構想に役立てる	
8	9/21(土) 10時～15時			発表会	筋の良い事業構想テーマの設定と、共感性高い解決仮説を提示する	
9	10/12(土) 13時～17時	オンライン		Phase 3 事業構想 の 具体化	リサーチ&インサイト	顧客ニーズ発掘方法と、アイデア受容性検証について、理解を深める
10	10/26(土) 13時～17時	オンライン			個人発表&フィードバック	自らが考える事業構想の、ブラッシュアップを行う
11	11/16(土) 13時～17時	オンライン	ビジネスモデルと事業計画		事業構想のビジネスモデルと収支計画への変換方法について、理解を深める	
12	11/30(土) 13時～17時	オンライン	個人発表&フィードバック		アイデアのビジネスモデルと収支計画への変換方法について、理解を深める	
13	12/20(金) 13時～17時	リアル 対馬市	外部講師講話②		起業家・事業家が直面してきた経験を学び、自身の事業構想に役立てる	
14	12/21(土) 10時～15時		中間発表会		事業構想の核となる、対象顧客と商品・サービス、提供価値を提示する	
15	1/11(土) 13時～17時	オンライン	Phase 4 事業構想 の 計画策定		コミュニケーション戦略	顧客やパートナー獲得に向けたコミュニケーション手法について、理解を深める
16	1/18(土) 13時～17時	オンライン			個人発表&フィードバック	自らが考える事業構想の、ブラッシュアップを行う
17	2/1(土) 13時～17時	オンライン		事業構想のためのファイナンス	事業実施に必要な資金獲得と会計について、理解を深める	
18	2/22(土) 13時～17時	オンライン		個人発表&フィードバック	自らが考える事業構想の、ブラッシュアップを行う	
19	3/28(金) 13時～17時	リアル 対馬市		外部講師講話③	起業家・事業家が直面してきた経験を学び、自身の事業構想に役立てる	
20	3/29(土) 10時～15時			最終発表会	論理性と共感性が両立した、実現性の高い事業構想を提示する	

※ 講義内容やスケジュールは変更になる場合があります。  
 ※ 日程に関わらず、担当教員による個別指導を受けられます。

## 担当教員(予定)

### プロジェクトディレクター



**小宮 信彦 (こみや のぶひこ)**

**事業構想大学院大学 特任教授**

株式会社電通 シニア・イノベーション・ディレクター、日本マーケティング学会 理事。左脳と右能、オンラインとオフライン、戦略と実践等を踏まえたホリスティックな新事業開発を得意とし、多様なクライアントのビジネス変革、マーケティング戦略立案に豊富な実績を持つ。また、社内起業家としてISID Deloitte、電通eM1(現、電通デジタル)、電通コンサルティング創業に参画。現在、スタートアップ支援ならびに2025大阪・関西万博の共創プロジェクト・プロデュースに従事。

### 講師陣(案)



**藤井 康弘 (ふじい やすひろ)**

**事業構想大学院大学 教授**

松下電工株式会社(現パナソニック株式会社)入社。総合技術研究所配属後、経営企画室、R&D企画室長(兼)新事業企画室長、エネルギーソリューション事業推進室長等を経て、エコソリューションズ社まるごと事業推進本部 副本部長、東京オリンピック・パラリンピック推進本部 事業企画部長を歴任。前職は、株式会社インテック事業戦略推進本部 事業企画部新規事業企画担当。



**井手 隆司 (いで たかし)**

**事業構想大学院大学 教授**

1976年西南学院大学文学部外国語学科英語専攻卒業し、キャセイパシフィック航空に入社、1989年9月ブリティッシュ・エアウェイズ社入社。1998年6月同社日本地区営業部長に就任。同年12月スカイマークエアラインズ代表取締役社長に就任。2003年1月同社取締役副会長、2009年5月取締役会長、翌年6月代表取締役会長に就任し、生産部門管掌・安全統括管理を担当。2015年12月エアアジアジャパン代表取締役会長に就任。2017年同社執行役会長を経て現職。同社において、就航の道筋をつける。一貫して航空業界で事業戦略、マーケティングに携わる。

## 事業構想スピーチ（任意参加）

毎週、水曜日の19時から21時に2時間のスピーチを実施



### 年間40回 各回2時間

各界を代表するキーパーソンから最先端ビジネスモデル・社会モデルを学び「発着・想」を得て、自身の構想に役立てる。

革新経営者

創業経営者

新規事業責任者

地域活性・実践者

先端企業経営者

先端分野研究者

社会起業家

ブランドマネージャー

クリエイター

都市計画専門家

建築家

ITビジネスリーダー

### 過去の登壇例

※順不同、肩書は取材・登壇当時のもの、写真は一例です。



これまで累計200名以上が登壇。多彩なゲスト教員からヒントを得る。



# 事業構想大学院大学事業構想研究所の研究者

下記の通り、事業構想大学院大学事業構想研究所のプロジェクト研究員の立場が付与されます。



研究員証



名刺



個別相談



共同研究会への参加 年6回



データベースの活用



学内環境・サロンの活用



研究修了証



アルムネットワーク

- 履歴書に研究員の経歴が記載可能。また、プロジェクト終了後には、研究報告書作成など規定要件を満たせば研究修了証を授与。
- 一部コンテンツのアーカイブ視聴
- 希望により学会発表や、メディア掲載の申請が可能。
- 共同研究会とは:研究会の枠を超えて他社・他研究会と意見交換を行い共創。担当教員以外の教員や他県の研究員から構想へのフィードバックを得る。

## 対馬グローバル大学との連携

研究員は、対馬グローバル大学のweb講義や過去のアーカイブを視聴することができます。

対馬グローバル大学とは、対馬の「知」にアクセスし、対馬内外の専門家・実践家・仲間たちと交流できる場です。web講義では対馬にゆかりのある研究者や大学教員、対馬島内外の実践家を講師に迎え、対馬にまつわる環境、社会、ビジネスなど中心に幅広いジャンルの講義を提供しています。

対馬の特徴や地域課題の理解、実践活動等の把握等、対馬ブルーカレッジでの研究活動の補完ツール・教材としてご活用ください。

web講義 対馬の社会・経済概論～その変遷と特徴～

**漁村の形成**

○江戸時代（1,700年頃～幕末）

- 朝鮮との密貿易統制のため移住禁止
- 入漁は許可制：厳原の間屋と契約。浦の指定。土地所有は許さず
- 和泉佐野（佐野網）、長門（大敷網）、平戸（建網）、安芸向洋（一本釣り）等の漁師の進出…定住した漁民はほんの数人

○明治初期～明治30年頃

自給的漁業

- 漁民の進出、移住は自由
- 移住者は「寄留」、地元民は「本戸」と区別された
- 土地所有と地先漁業権が認められず、寄留者の移住集落は本戸の村落とは離れたところに形成された（例：浅藻、赤島、水崎等）

○明治末年頃～

- 東海岸…イカ釣りが盛んになり、入漁者が相次ぐ
- 西海岸…サバ釣り漁民が進出
- 同時に漁民を相手にする商人が内地から進出
- 商家の勢力拡張（佐須奈、比田勝、琴、一重、佐賀、高浜等）と水産加工の兼業による間屋化
- 漁業法の改正（明治42年）

→ 地元民家を借用 → 居住・定住 → 地元民への技術の伝播

○戦後～

- イカ釣り漁業の飛躍的發展（漁業法改正と漁業技術革新）
- 本戸のイカ釣り漁業参入（1965～1970年頃）とイカ釣り漁業停滞による真珠養殖への転換

→ 「寄留卓越－釣り延縄型漁村」 「本戸卓越－真珠養殖型漁村」 「本戸・寄留混在型漁村」

web講義の例：「対馬の社会・経済概論～その変遷と特徴～」

web 講義

オンラインゼミ

仮想研究室

協働

イノベーション

深化

交流

お試し視聴ください

対馬グローバル大学

対馬グローバル大学は、SDGs未来都市・対馬市が、持続可能なしまづくりの担い手、つまり地球規模の視野で課題解決を考え、地域の持続的な発展のために行動できる人材を育成するために開講している学習プログラムです。いつでも、どこでも、だれでも受講することができます。対馬の自然や歴史、SDGsや地域づくりなど幅広い分野について「web講義」「オンラインゼミ」「仮想研究室」を通じて、教養や専門性、ネットワーク力を高めるきっかけを提供しています。

## 個人情報の取り扱いについて

本学が申込書類を通じて取得する個人情報は、

①研究員選考、②合格者発表

③参加手続き、④本学からのお知らせ、

⑤これらに付随する業務

を行う目的のみに事務局および担当教員が利用いたします。

## お問い合わせ

申込やカリキュラムに関すること

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

担当：大川・三浦・須川

〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1

グランフロント大阪北館タワーC10階

TEL: 06-6372-8411 (代)

Email: [pjlab@mpd.ac.jp](mailto:pjlab@mpd.ac.jp)

プロジェクト研究事業に関すること

対馬市しまづくり推進部SDGs推進課

担当：前田・崔

〒817-8510 長崎県対馬市厳原町国分1441番地

TEL: 0920-53-6111 (代)



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所